



平成 29 年 12 月 1 日
独立行政法人国立科学博物館

報道関係各位

**南方熊楠生誕 150 周年記念企画展「南方熊楠－100 年早かった智の人－」
開催ならびにプレス内覧会実施のお知らせ**

国立科学博物館（館長：林良博）では、12 月 19 日（火）から、**南方熊楠生誕 150 周年記念企画展「南方熊楠－100 年早かった智の人－」**を開催いたします。

本企画展のオープンに先立ち **12 月 18 日（月）**に、別添のとおり**プレス内覧会**を実施いたしますので、併せてご案内申し上げます。

国立科学博物館は、12 月 19 日（火）から平成 30 年 3 月 4 日（日）の期間で、**南方熊楠生誕 150 周年記念企画展「南方熊楠－100 年早かった智の人－」**を開催いたします。

南方熊楠は、森羅万象を探求した「研究者」とされてきましたが、近年の研究では、むしろ広く情報を収集し、蓄積して提供しようとした「情報提供者」として評価されるようになってきました。その手法は現代のインターネットなどでなされている情報の取り扱いにも通じるところがあります。2017 年は生誕 150 周年に当たります。これを機会に南方熊楠の生涯とその業績を振り返り、現在の視点でその位置づけを考えます。

なお、熊楠も収集した「地衣類」については、関連する企画展「**地衣類－藻類と共生した菌類たち－**」（会期：平成 29 年 12 月 19 日～平成 30 年 3 月 4 日）を同時開催します。

つきましては展示のオープンに先立ち、**12 月 18 日（月）10 時 30 分～11 時 30 分の間、プレス内覧会**を実施します。取材・記事の掲載など本企画展の広報に関して特段のご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

記

【会 場】国立科学博物館（東京都台東区上野公園 7-20）日本館 1 階企画展示室

【開催期間】平成 29 年 12 月 19 日（火）～平成 30 年 3 月 4 日（日）

【開館時間】午前 9 時～午後 5 時（金・土曜日は午後 8 時まで）

【入 館 料】常設展示入館料のみでご覧いただけます。

（一般・大学生：620 円 高校生以下および 65 歳以上無料）

【休 館 日】毎週月曜日、12 月 28 日（木）～平成 30 年 1 月 1 日（月）、1 月 9 日（火）

ただし、1 月 8 日（月）、2 月 12 日（月）は開館

【主 催】独立行政法人国立科学博物館、田辺市、南方熊楠翁生誕 150 周年記念事業実行委員会

【後 援】和歌山県、朝日新聞社

【特別協力】南方熊楠顕彰会、公益財団法人南方熊楠記念館、京都工芸繊維大学

【展示概要】別添の「展示概要」参照

【問合せ先】国立科学博物館 事業推進部 企画展示課 担当：鈴木崇宣

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

TEL：03-5814-9887、FAX：03-5814-9898、E-mail：kikakuten@kahaku.go.jp

南方熊楠生誕 150 周年記念企画展「南方熊楠－100 年早かった智の人－」
プレス内覧会のお知らせ
平成 29 年 12 月 18 日（月）10 時 30 分～／国立科学博物館

国立科学博物館では、南方熊楠生誕 150 周年記念企画展「南方熊楠－100 年早かった智の人－」の開催に先立ち、下記のとおりプレス内覧会を実施いたします。

当日は、当館担当研究者等による展示解説を行いますので、ぜひご参加いただき、記事として取り上げていただければ幸いです。

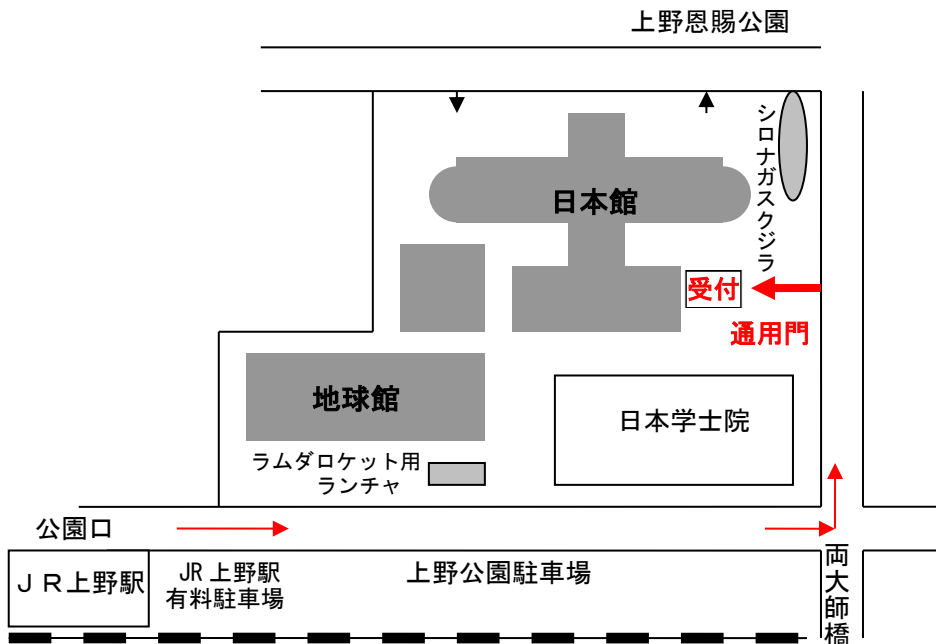
記

【日 時】 平成 29 年 12 月 18 日（月）10 時 30 分～11 時 30 分（受付開始 10 時～）

【会 場】 国立科学博物館 （東京都台東区上野公園 7-20）

【受付場所】 国立科学博物館 事務棟入口 ※通用門からお入りください。

〈交通のご案内〉 JR上野駅公園口から徒歩 5 分
東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅から徒歩 10 分
京成電鉄上野駅から徒歩 10 分
※駐車場の用意はございません。



当日のスケジュール

10時～

受付開始（受付場所：事務棟入口 ※通用門からお入りください）

10時30分～11時30分

展覧会内覧（会場：日本館1階企画展示室）

- ・ 当館担当研究者等による展示解説を行い、皆様からのご質問にお答えします。

国立科学博物館植物研究部菌類・藻類研究グループ長 細矢 剛
京都工芸繊維大学環境科学センター 准教授 岩崎 仁
南方熊楠顕彰会 学術部長 田村 義也
四国大学 非常勤講師 平川 恵実子
国立科学博物館 名誉研究員 萩原 博光
関西大学人間健康学部 准教授 安田 忠典

- ・ 展示室内の撮影が可能です。

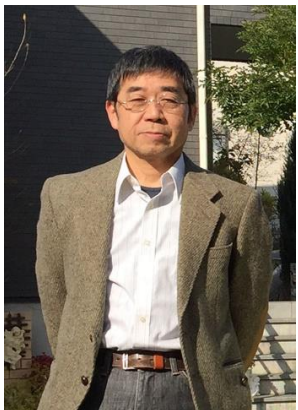
展示監修者等のプロフィール



国立科学博物館植物研究部菌類・藻類研究グループ長

細矢 剛（ほそや つよし）

専門は菌類学。ビョウタケ類とよばれる、変形菌なみに小型のきのこの分類や進化・生態などを、培養や分子データなどを駆使して研究している。また、日本中の博物館からのデータ提供を受けて、いろいろな生物の多様性データを世界に発信する活動を展開。当館の常設展「コウジカビ」「日本のきのこ」などを監修。特別展「菌類のふしぎ」「ワイン展」監修。



京都工芸繊維大学環境科学センター 准教授

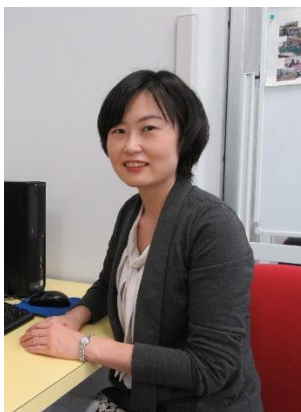
岩崎 仁（いわさき まさし）

専門は画像情報学、環境材料学。菌類図譜などの画像保存をきっかけに南方熊楠研究に入り込む。現在は南方熊楠データベースをテーマに研究を進めており、2017年度より南方熊楠顕彰会の受託研究「南方熊楠研究用データベースの公開とその利用による研究」を開始した。書籍に松居竜五と共編で『南方熊楠の森』（方丈堂出版）。日本写真学会理事、南方熊楠顕彰会理事。



南方熊楠顕彰会 学術部長 田村 義也 (たむら よしや)

専攻は比較文学比較文化（特に近代日本美術史・文化史）。2000年にイギリス留学から帰国後、南方熊楠旧邸（和歌山県田辺市）での熊楠蔵書・資料調査に参加し、『南方熊楠邸蔵書目録』『同 資料目録』を編纂。編訳著書に全訳『南方熊楠英文論考』『南方熊楠とアジア』『南方熊楠大事典』等。南方熊楠研究会運営委員。



四国大学 非常勤講師 平川 恵実子 (ひらかわ えみこ)

専門は日本中世文学。四国の寺院を中心に蔵書調査も行っている。「熊楠関西」会員として熊楠の日記の翻刻作業をするほか、南方熊楠が著作に説話をどのように取り込んだのかに興味を持って研究している。著書に『南方熊楠とアジア』（勉誠出版、共著）。



国立科学博物館 名誉研究員

萩原 博光 (はぎわら ひろみつ)

国立科学博物館在職中の専門は微生物分類学で、細胞性粘菌の分類を形態ばかりでなく、垂直分布や種間相互作用なども考慮して行った。並行して南方熊楠の隠花植物標本と菌類図譜を整理し、データベース化した。退職後は、南方の生涯を時代背景の中に位置付け、彼の学問観である「博物之学」と「事の学」を探っている。



関西大学人間健康学部 准教授

安田 忠典 (やすだ ただのり)

専門は体育学（体験学習）、身体文化論。1990年代前半、大学院生の頃から南方熊楠邸資料調査に参加。南方学の影響を強く受け、近代の学問や教育の在り方を「身体」という視角から問おうとしている。南方熊楠顕彰会常任理事。

南方熊楠生誕150周年記念企画展

南方熊楠

100年早かった智の人

MINAKATA Kumagusu

An informant-savant a 100 years ahead of his time



展示概要

南方熊楠は、“隠花植物”(コケやシダ、菌類など花の咲かない植物を総じて指して用いられた昔の言葉)全般に多数の資料を収集した、在野のナチュラルリストです。渡米・渡英したのち、幅広い人々と交流し、和歌山県で隠花植物の研究に没頭したり自然保護運動に力を注いだ生涯や、熊楠が語った生態学・宗教・民俗など、様々な分野にわたる世界観は多くの人を魅了し続けています。

南方熊楠は、森羅万象を探求した「研究者」とされていますが、近年の研究では、あらゆる情報を広く収集し、蓄積した「情報提供者」としての色彩が強くなってまいりました。その手法は現代のインターネットなどでなされている情報の取り扱いにも通じるところがあります。2017年は生誕150周年に当たります。これを機会に南方熊楠の生涯とその業績を振り返り、現在の視点でその位置づけを考えます。

展示は、6つのコーナーで構成し、最初に熊楠の生涯を振り返ったのち熊楠自身の手による多数の資料を展示しながら、熊楠の活動を深掘りしていきます。また、最近新たに発見された菌類図譜も本邦初公開します。

展示構成

1 熊楠の智の生涯

幼いころから天才的な記憶力を発揮し、博物学や語学に優れていたという南方熊楠。資料を通じて熊楠の生涯を概観します。

2 一切智を求めて

帰国後の熊楠は、和歌山県的那智や田辺で“隠花植物”(コケやシダ、菌類など花の咲かない植物を総じて指して用いられた昔の言葉)や、民俗の研究にのめりこみました。熊楠使用のフィールドワークの道具を展示し、活動の一端を紹介します。

3 智の広がり

熊楠が収集した、多様性に満ちた“隠花植物”。それはいったいどんな生物なのでしょう。科博の研究者がいまでも研究しているこれらの生物(菌類・地衣類・大型藻類・微細藻類)を、科学的視点で、熊楠標本や現在の標本資料と対比しながら紹介します。

4 智の集積—菌類図譜—

熊楠は、多数の菌類を集め、描写・記載し、数千枚にも及ぶ「菌類図譜」を作成しました。最近新しく発見された「菌類図譜・第二集」を初公開。従来知られていた図譜(第一集)も、合わせてバーチャル展示。

5 智の展開—神社合祀と南方二書—

膨大な知識とフィールドにおける経験は、やがて、神社合祀反対運動を通じた自然保護運動をうったえる「南方二書」として結実しました。二書に登場する植物の標本(現在の植物)を展示し、熊楠の膨大な知識・経験が自然保護の実践に結びついたことを紹介します。

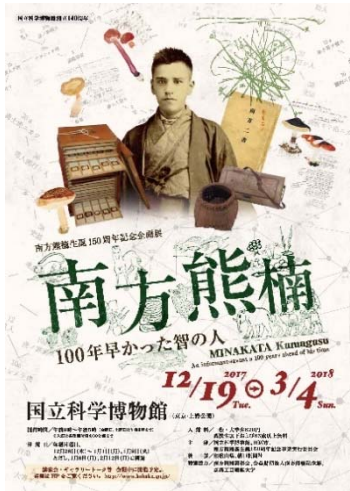
6 智の構造を探る

熊楠の活動は、自然史にとどまらず、人文系の分野にまで及びました。代表作である「十二支考・虎」も、膨大な情報収集の上に編み出されたものです。「虎」には、熊楠が「腹稿」と呼んだメモ書きが発見されており、熊楠の頭の中にある情報をまとめていく過程を示したのものとして、現在でも研究されています。「虎」の腹稿研究の紹介を通じて、熊楠の思考に迫ります。

広報用写真提供

広報用として写真をご用意しております。

国立科学博物館ホームページの各種手続き・報道関係資料→写真・施設の貸出からお申し込みできます。
(<http://www.kahaku.go.jp/procedure/rent/index.html>)



1. チラシ



2. 南方熊楠像
所蔵: 南方熊楠顕彰館



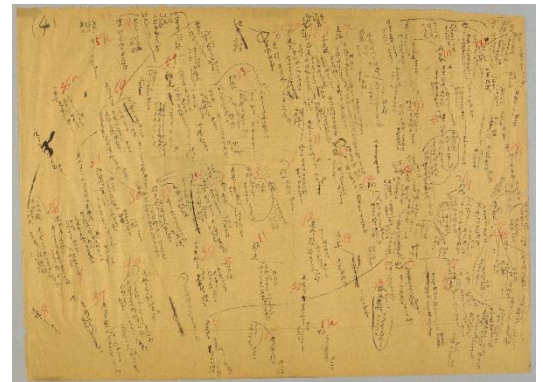
3. 熊楠採集品
所蔵: 国立科学博物館



4. 菌類図譜
所蔵: 国立科学博物館



5. 南方二書
所蔵: 南方熊楠顕彰館

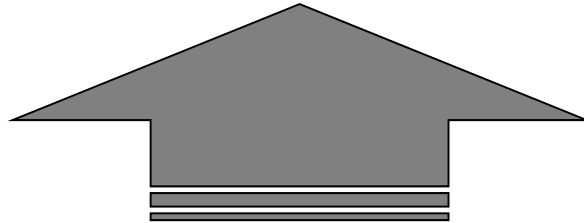


6. 十二支虎腹稿
所蔵: 南方熊楠顕彰館

【記事利用の際のお願い】

- * 写真使用は本展の紹介のみとさせていただきます。本展終了後の使用はできません。
- * 写真掲載時には、資料のクレジットを必ずご記載ください。
- * 展覧会の開催情報紹介欄に、会期、入館料、開館時間などの基本情報をご掲載いただく場合は確認のため、校正の段階でお送りください。(記事内容をチェックするものではありません。)
- * ご掲載いただいた場合は、掲載誌等をお送りいたしますようお願い申し上げます。

〈広報に関するお問い合わせ先〉 国立科学博物館 事業推進部 広報・運営戦略課 園山千絵
電話 03-5814-9855 FAX 03-5814-9899
E-mail: shuzai@kahaku.go.jp
〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20



【 返 信 用 紙 】

F A X 番 号

< 0 3 - 5 8 1 4 - 9 8 9 8 >

南方熊楠生誕 150 周年記念企画展

「南方熊楠ー100 年早かった智の人ー」

プレス内覧会 参加票

(平成29年12月18日(月) 10:30~ ※受付:10:00~)

参加をご希望される方は、下記項目にご記入の上、12月15日(金)までに
FAXにてご返信いただければ幸いです。

お手数をおかけいたしますがよろしくお願い申し上げます。

ご出席

貴社名 _____

貴メディア・所属部署名 _____

ご芳名 _____

連絡先

住所：〒 _____

TEL： _____ FAX： _____

メールアドレス： _____

備考 _____

国立科学博物館創立140周年



南方熊楠生誕150周年記念企画展

南方熊楠

100年早かった智の人
MINAKATA Kumagusu
An informant-savant a 100 years ahead of his time

2017
12/19 (Tue.) → 2018
3/4 (Sun.)

国立科学博物館 (東京・上野公園)

開館時間/午前9時～午後5時(金曜日、土曜日は午後8時まで)
※入館は各開館時刻の30分前まで

休館日/毎週月曜日、
12月28日(木)～1月1日(月)、1月9日(火)
ただし、1月8日(月)、2月12日(月)は開館

入館料/一般・大学生620円
高校生以下および65歳以上無料

主催/国立科学博物館、田辺市、
南方熊楠翁生誕150周年記念事業実行委員会

後援/和歌山県、朝日新聞社

特別協力/南方熊楠顕彰会、公益財団法人南方熊楠記念館、
京都工芸繊維大学

講演会・ギャラリートーク等 会期中に開催予定。
詳細はHPをご覧ください。http://www.kahaku.go.jp/

南方熊楠生涯150周年記念企画展

南方熊楠

100年早かった智の人

熊楠の智の生涯

1

幼いころから天才的な記憶力を発揮し、博物学や語学に優れていたという南方熊楠。資料を通じて熊楠の生涯を概観します。



キャラメル箱



鳥物学 (第一編)



ロンドン抜書



本草綱目抜書

智の広がり

3

熊楠が収集した、多様性に満ちた“隠花植物”。それはいったいどんな生物なのでしょう。科博の研究者がいまでも研究しているこれらの生物(菌類・地衣類・大型藻類・微細藻類)を、科学的視点で、熊楠標本や現在の標本資料と対比しながら紹介します。



熊楠採集の地衣類標本



熊楠採集の菌類標本

智の展開 - 神社合祀と南方二書 -

5

膨大な知識とフィールドにおける経験は、やがて、神社合祀反対運動を通じた自然保護運動をうったえる「南方二書」として結実しました。二書に登場する植物の標本(現在の植物)を展示し、熊楠の膨大な知識・経験が自然保護の実践に結びついたことを紹介します。



南方二書に出てくる植物



南方二書 (原文)

南方熊楠は、森羅万象を探求した「研究者」とされてきましたが、近年の研究では、むしろ広く資料を収集し、蓄積して提供しようとした「情報提供者」として評価されるようになってきました。本展覧会では、熊楠の活動のキーアイテムである日記・書簡・抜書(さまざまな文献からの筆写ノート)・菌類図譜を展示。“熊楠の頭の中をのぞく旅”に誘います。

一切智を求めて

2

帰国後の熊楠は、和歌山県的那智や田辺で“隠花植物”(コケやシダ、菌類など花の咲かない植物を総じて指して用いられた昔の言葉)や、民俗の研究にのめりこみました。熊楠使用のフィールドワークの道具を展示し、活動の一端を紹介します。



熊楠のフィールドワークの道具



微細藻類プレパラート入れ

智の集積 - 菌類図譜 -

4

熊楠は、多数の菌類を集め、描写・記載し、数千枚にも及ぶ「菌類図譜」を作成しました。最近新しく発見された「菌類図譜・第二集」を初公開。従来知られていた図譜(第一集)も、合わせてバーチャル展示。



菌類図譜 (第二集)

智の構造を探る

6

熊楠の活動は、自然史にとどまらず、人文系の分野にまで及びました。代表作である「十二支考・虎」も、膨大な情報収集の上に編み出されたものです。「虎」には、熊楠が「腹稿」と呼んだメモ書きが発見されており、熊楠の頭の中にある情報をまとめていく過程を示したものとして、現在でも研究されています。「虎」の腹稿研究の紹介を通じて、熊楠の思考に迫ります。



十二支虎腹稿



交通ガイド

- JR 「上野駅」公園口から徒歩5分
- 東京メトロ 銀座線・日比谷線 「上野駅」から徒歩10分
- 京成電鉄 「京成上野駅」から徒歩10分

※駐車場はありませんので、お車での来館はご遠慮ください。



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
TEL.03-5777-8600 (ハローダイヤル)
FAX.03-5814-9898

<http://www.kahaku.go.jp/>